

多摩平5丁目、6丁目の皆様へ

日野市立病院跡地利用を考える会

旧市立総合病院跡地利用 「スーパー温泉」事業計画案に関する説明会へのご参加お願い

私たちは、日野市立病院跡地に隣接する住民を中心として、利便性と住環境が調和されたまちづくりを目指し、それを具現化するために結成されました、「日野市立病院跡地利用を考える会」です。まずは、現状、身近で起こっていることを皆様に正しくお知らせしたく、ご案内させて頂きました。不躰な内容と乱筆乱文はお許しください。

【経緯】

去る平成17年4月5日 午後7:00、「多摩平の森ふれあい館」にて（株）自然堂（スーパー銭湯：天然温泉極楽湯）による出店説明会が一般近隣住民に対して初めて開催されました。冒頭に日野市企画調整課より行われました経緯説明の中で、跡地を市より期限付き賃貸して事業を行う業者として、（株）自然堂が優先交渉権者として選定されている事が説明されました。

【地域住民として解決したい心配懸念事項】

- ◎ 住宅地に於ける温泉汲上による地盤沈下の可能性
- ◎ 安全性基準を東京都が再策定中である温泉掘削作業（1500mの掘削）
- ◎ 深夜営業（営業時間午前2時まで、駐車場は24時間営業）
設備騒音（クーリングタワー、汲上ポンプなど）、営業騒音、設備振動、光 による安眠妨害
治安悪化（広い24時間営業の駐車場は格好のたまり場）
青少年に与える悪影響
- ◎ 交通量の増加（週末は1日に2000人規模の顧客を受け入れる事を想定した事業計画）
住宅地域の細い路地への車侵入（閑静な住宅地への車侵入）
子供やお年寄りの交通事故多発懸念
- ◎ 182台収容の大型駐車場
排気ガス（空ぶかし、アイドリング）
騒音（ドアの開け閉め音、エンジン始動音、急発進 など）
車の出入りによる動き回るヘッドライト光
住宅生活道路におよぶ交通渋滞、
- ◎ 水と緑の環境維持への配慮
- ◎ 毎日排出される大量の排水処理対応（温泉成分を含んでおり、浄水汚水ではありません）
- ◎ 電波障害
- ◎ 悪臭
- ◎ 日照障害

など

裏面につづく



【ご参考ニュース】

温泉掘削作業中に炎上（2005年2月10日）
現場はJR北赤羽駅から北西約200メートルで、住宅や工場が立ち並ぶ地域でした。

平成17年4月24日（日）午後1：30より、「多摩平の森ふれあい館」にて、日野市企画調整課主催による「旧市立総合病院跡地の事業計画案」の説明会が、行われる案内がありました。少なくとも今現在、本件に関しては、一般地域住民との適切な双方コミュニケーションが適切に図られておりません。

是非、4月24日の説明会にご参加ください。

日野市立病院跡地利用について、地域住民として何を守り、何を発展させたいか、お考え頂くには、必要な情報を皆様ご自身が取得することが重要です。

日野市には、「日野いいプラン2010」にも掲げているように、3つの原則があります。

- つくる過程を大切に「できごと」としての計画であること
- 市民と行政との協働による行動計画づくりであること
- 統合的視点と連携の視点に立った計画づくりであること

そして、

「ともに創りあげるまち」として、

- 参画と協働のまちづくり
 - 日野人(ひのびと)・日野文化を育てるまちづくり
 - ふれあいのあるまちづくり
 - 対等の立場で心のかようまちづくり
 - だれもが健やかでいられるまちづくり
 - 住みやすいまちづくり
 - 気軽に出かけられるまちづくり
 - 自然と人が共生するまちづくり
 - 安全で安心なまちづくり
 - 個性と魅力と活気のあるまちづくり
- が実践されているべき事項です。

皆様と共により良い住環境構築に向けてのお手伝いをさせて頂きたいと考えております。
ご協力よろしくお願い申し上げます。

日野市立病院跡地利用を考える会

代表者 山本 昌徳（ 携帯電話：090-2646-7560、 メール：safety_life2005@yahoo.co.jp ）